

群馬県社会福祉施設 + Safe協議会



～長く幸せに働くために～

群馬県社会福祉施設 + Safe協議会とは！

群馬県内における休業4日以上労働災害による死傷者数は、第三次産業を中心に増加傾向にあり、社会福祉施設においても顕著な増加傾向が認められます。

事故の型別でみると、「**動作の反動・無理な動作**」及び「**転倒**」など、**労働者の作業行動を起因とする労働災害（行動災害）**が増加しており、その対策が当面の課題となっております。

労働災害のない安全で安心して働ける職場の実現は、全ての人の願いです。しかし今、産業構造の変化や働き方の多様化に伴って、転倒や腰痛などの労働者個人の身体機能が大きく影響するリスク、顧客・発注者、調達先等との関係で改善が難しい業務など、新たな課題が増えてきています。

このような課題の対応を進めるため、「**Safer Action For Employees (Safe)**」を旗印に、**県内の行政機関、社会福祉施設、関係団体等を構成員とする群馬県社会福祉施設 + Safe協議会を設置**し、連携した取組を進めていこうとするものです。

群馬県社会福祉施設 + Safe協議会構成員名簿

| 区分 | 企業・団体等の名称（各区分内 50音順） |
|--------|---|
| 社会福祉施設 | (株) エムダブルエス日高 (株) ホソヤ (福) ほたか会 ようざん |
| 関係団体 | 群馬社会福祉協議会 (公財) 介護労働安定センター 群馬支部 (一社) 群馬労働基準協会連合会 群馬産業保健総合支援センター |
| 行政機関 | 群馬県（健康福祉部） 群馬労働局 |
| 専門家団体 | (一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会 群馬県支部 |
| オブザーバー | 医師 医学博士 内田 満夫 |

(事務局：群馬労働局・令和7年2月作成)



安全で安心な職場
づくりを推進しま
しょう



安全行動再確認運動



群馬労働局
STOP！
転倒災害プロジェクト



令和6年度 群馬県社会福祉施設 + Safe協議会

～令和6年12月9日開催～

今年度の群馬県社会福祉施設 + Safe協議会（以下「協議会」といいます。）は、12月9日に社会福祉施設において多発している「動作の反動・無理な動作」及び「転倒」の予防対策を一層進めるため、意見交換等を行いました。

主な内容は、次のとおりです。

- ①社会福祉施設における労働災害発生状況
- ②事例発表
- ③意見交換 等

取組み事例～構成員事業場の取組みから～

動作の反動、無理な動作災害防止など (腰痛対策など)

- ①『腰痛予防』、『スライディングボードの活用』、『コーナー接触防止』など

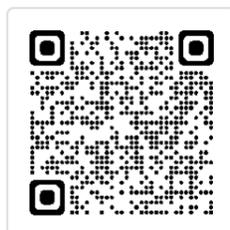


お役立ちコーナー～行政の取組から～

- ①今日の腰痛予防対策マニュアル



- ②転倒・腰痛予防！「いきいき健康体操」



労働安全衛生に関するホームページ

◇安全衛生関係リーフレット



◇Safeコンソーシアムポータルサイト



◇転倒予防・腰痛予防の取組み

